

家の食品ごみ年5・7億トン

日本は1人当たり64キロ



世界各国の家庭から出る

食品廃棄物の量は2019

年には年間5億7千万トン近くあり、これまで考えられ

た。報告書を国連環境計画(UNEP)が4日、発表し

くあり、これまで考えられ

た。日本家庭からの食品

廃棄量は年間約816万

トで1人当たり64キロと推

計され、日本政府の推計

値783万トン(2017

年度)より多い。UNEPは「この中には食べら

れる食品が多く含まれ、削減が急務だ」と警告す

問題であるだけでなく、生態系破壊や地球温暖化の原因ともなっている」と指摘した。

UNEPの研究チームは、世界各国の食品関連のデータを可能な限り収集。

家庭から出されたごみ袋に入っていた手付かずの食品(京大環境保全センター提供)

ていたよりも多かったとの

る。

小売りやレストランなど

を含めた総量は推計9億3

000万トンで、世界の食糧生産の17%が廃棄されてい

る計算になるという。UN

EPは「食料安全保障上の問題では、これまで食品廃棄量は多く、世界全

体では従来の推定量を超える5億6900万トンと見積もられた。レストランなど

は2億4400万トン、小売りは1億1800万トンだっ

た。

その結果、これまで食品

廃棄が比較的少ないと考

えた。

られていた中所得国の家庭でも廃棄量は多く、世界全

品廃棄物の発生量を調べた。

ンなどの3分野に分けて食